学校だより 三年先の稽古

発行：校長　益子　朗

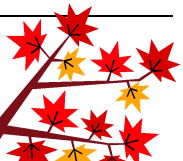
秋の風物詩・・合唱練習たけなわ

毎朝、校舎の外を歩いていると各教室の窓から合唱練習の歌声が聞こえてきます。皆さんはそれぞれ自分の学級の合唱を仕上げようと一生懸命に歌っていますから、他のクラスの歌声を気にしている暇はないかもしれません。しかし校庭に立ってみると、６曲の違ったメロディがまるで一つの壮大な合唱曲を織りなしているように聞こえてきます。

この校舎中の窓から響き渡る歌声こそ、秋の中学校の風物詩だと思います。

森に例えて言うなら、学級合唱は里山に広がる雑木林のようなものではないでしょうか。荒野に一本だけ立派な巨木がそびえているのではなく、森林には多種多様の樹木が整然と植えられている人工的で、必ずしも美しい森林とは言えません。

ヒノキやケヤキ、マツやスギ・ヒノキやケヤキ、マツやスギ・いろんな樹木が枝葉をふれ合わせたり、それぞれの色や形を自由に出したりながら、全体として調和のとれた豊かな雑木林にこそ、いろいろな生き物が憩うのだと思います。



訪れた者に憩いを与え、また多くの生物を育むのは、里山の雑木林です。ブナやナラ、

迎えます。全山紅一色という折しも紅葉が美しくなる季節を

の里山は、それも確かに絶景ですが、色とりどりの姿を見せる里山なのです。

大信中の六つの雑木林もなかなかなものです。

それぞれ山の形や高さも、生えている樹木の種類も、学級の違いがあり、味わいだけでなく、個性の違いがあります。そしてその里山も次第にそれぞれの

校歌（二）

鉄は打て打て熱いうち
夢は抱け抱け若いうち
虹の未来に　あこがれを
歌う大信　大信中学　われら

彩りが鮮明になってきたようです。

合唱にはスーパースターは必要ありません。ホームランを飛ばす強打者も、ビシビシ決めるポイントゲッターやスマッシュを決めるポイントゲッターも要らないのです。

必要なのは、皆さんの心のハーモニーです。勿論、コンクールである以上、どの学級も最優秀賞を目指して頑張っていると思います。

あと１週間。もしかすると、今が一番苦しい時期かもしれません。結果は、心を悔いなく、最高の歌声を響かせてください。

合わせて、ともかく、学級が一つになって頑張れるのは、今しかありません。

各学級の皆さん、毎日さわやかな歌声をありがとう。聖流祭当日は、六つの里山の小道を一歩一歩踏みしめるように、各クラスの合唱を心ゆくまでじっくりと味わわせていただきます。

急増！マスクマン

このところ、夏と冬が交互にやってきているような、気温の変化が大きい日々が続いています。ちょっと油断すると、体調を崩しかねません。

用心すべきは、風邪を引くことです。いせ勿論、コンクールである以上、どの学級も最優秀賞を目指して頑張っていると思います。あと１週間。もしかすると、今が一番苦しい時期になるでしょう。